

平成 30 年度 さっぽろ農学校入門コース講義内容とスケジュール(全 22 回、43 講座)

回	月 日	課 題 名	内 容	講 師
1	4 月 8 日	開講式		
		「野菜作りの基礎」その1	作物の分類、基礎的な特性と栽培計画	有村
		「野菜作りの基礎」その2	土作りの基本、堆肥、土壌 pH、石灰施用	有村
2	4 月 15 日	「野菜作りの基礎」その3	肥料の種類と施肥方	塩澤
		「野菜作りの基礎」その4	作物の発芽適温と生育適温、は種と育苗方法	塩澤
3	4 月 22 日	「春の保温・低温対策」	ハウス・トンネル・べたがけ・マルチ栽培適応品目と資材の特徴	亀井
		「イモ類の栽培」その1	馬鈴しょ、ながいもの栽培方法	澤田
4	5 月 13 日	「プランター栽培」	ベランダや畑の狭い場合の栽培方法	奥山
		「イモ類の栽培」その2	サツマイモの栽培方法	亀井
5	5 月 20 日	「とうもろこしの栽培」	とうもろこしの栽培方法	有村
		「豆科作物の栽培」	枝豆、さやいんげん・さやえんどうの栽培方法	奥山
6	5 月 27 日	「農薬に頼らない病害虫対策」	栽培的防除、物理的防除、生物的防除、その他方法	奥山
		「ナス科野菜の栽培」その1	トマト・なす・ピーマン・カラーピーマン等の栽培方法(播種・育苗・定植・着果管理)	澤田
7	6 月 3 日	「ウリ科野菜の栽培」その1	すいか・メロン・きゅうり・かぼちゃ等の育苗・定植・着果管理方法	塩澤
		「根菜類の栽培」その1	だいこん・カブ・ラデッシュ栽培方法	有村
8	6 月 10 日	「アスパラガスの栽培」	アスパラガスの栽培方法	塩澤
		「根菜類の栽培」その2	にんじん・ごぼうの栽培方法	澤田
9	6 月 17 日	「葉茎菜類の栽培方法」その1	キャベツ、白菜、ブロッコリー、カリフラワー等の栽培方法	柳山
		「葉茎菜類の栽培方法」その2	レタス類、ほうれんそう等、葉物野菜の栽培方法	塩澤
10	6 月 24 日	「たまねぎ・ながねぎの栽培」	たまねぎ・ながねぎ・こねぎの栽培方法	柳山
		「ウリ科野菜の栽培」その2	すいか・メロン・きゅうり・かぼちゃ等の誘引・収穫方法	塩澤
11	7 月 1 日	「花栽培で生活に潤い」	庭やプランターで楽しむ易しい花の栽培方法	新保
		「温暖化に対応した野菜の栽培」	ゴーヤ・オクラ・落花生等の栽培方法	澤田
12	7 月 8 日	「これからの病害虫防除管理」その1	やさしい病害対策	有村
		「これからの病害虫防除管理」その2	やさしい害虫対策	柳山
13	7 月 15 日	「雑草の知識と対策」	問題となる雑草の種類や付き合い方、防除方法	中野
		「ナス科野菜の栽培」その2	トマト、なす、ピーマン、カラーピーマン等の整枝・摘葉等これからの管理	有村
14	7 月 22 日	「有機農業の実際」その1	有機農業実践農家の体験に基づいた栽培ノウハウ	大塚
		「有機農業の実際」その2	有機農業実践農家の体験に基づいた栽培ノウハウ	大塚
15	7 月 29 日	「ハーブ類の管理」	ハーブ類の管理方法、利用方法	狩野
		トマトおもしろセミナー	トマトに関するおもしろ知識(無料公開)	澤田
16	8 月 5 日	「小果樹類の栽培」	ブルーベリー・ハスカップ等の栽培方法	山口
		「秋に定植する野菜類の栽培」	いちご、にんにく、らっきょう等の栽培方法	有村
17	8 月 19 日	「北海道の新顔野菜」その1	リーキ・セロリアック・ロマネスコ・トレビス等の栽培方法	安達
		「食欲増進、健康増進野菜の栽培」	セルリー・チコリ・アンティチョーク・ルバーブ・ヤーコンの栽培方法	澤田
18	8 月 26 日	「秋野菜の収穫、貯蔵方法」	野菜の生理生態からの適期収穫、貯蔵方法	安達
		「家庭で出来る農産加工事例」その1	トマトソース、野菜ジャムの作り方	片山
19	9 月 2 日	「多年生野菜の栽培」	にら、みつば、みょうが、西洋わさび等の栽培方法	奥山
		「家庭で出来る農産加工事例」その2	自家用漬物の作り方	片山
20	9 月 9 日	「北海道の春の山菜」	タラノ芽、ぎょうじゃにんにく、うど等の栽培方法	奥山
		「北海道の新顔野菜」その2	ショウガ・ククイモ・アピオス・ゴマ等の栽培方法	安達
21	9 月 23 日	タマネギおもしろセミナー(9:30~)	たまねぎに関するおもしろ知識(無料公開)	有村
22	9 月 30 日	「質問に答えて、総復習」その1	これまでに出了された質問に答えて、総復習	有村
		「質問に答えて、総復習」その2	これまでに出了された質問に答えて、総復習	有村
		閉講式		

※ 7/29 (トマトおもしろセミナー) と 9/23 (タマネギおもしろセミナー) は、さとらんの催事「とまとフェア」、イベント「たまねぎフェスタ」に併せて開催する講義で、市民は誰でも無料参加できます。